

藤沢市スポーツ都市宣言（案）について

「藤沢市スポーツ都市宣言」は、藤沢のまちが、スポーツを楽しむ元気な市民であふれ、子ども、高齢者、障がい者など、市民一人ひとりが「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」スポーツに親しみ、生涯にわたって心身ともに健康で豊かなスポーツライフを楽しめるようにすることを理念として制定してまいります。

また、「する」「観る」「支える」スポーツをさらに推進し、将来にわたるまちのにぎわいの創出、経済の活性化、地域交流の促進へと繋げていきます。

このことについては、本年2月の市議会定例会子ども文教常任委員会において、宣言に至る経緯や目指す方向性、藤沢市スポーツ推進審議会での主な意見・検討状況などを報告いたしました。

その後、審議会での審議、幅広い分野の団体へのアンケートの調査結果をもとにした、宣言文（案）がまとまりましたので報告するものです。

1 都市宣言のポイント

(1) 宣言名

藤沢市における既存の都市宣言名との整合性を図り「〇〇都市宣言」とシンプルでストレートに伝わる表現としています。

(2) サブタイトル

生涯にわたって心身ともに健康でスポーツを楽しむ元気な市民であふれ、生き生きとしたにぎわい豊かなまちになるよう、藤沢市が目指す方向性を端的に表現しています。

(3) リード文

スポーツを通じて「健康寿命日本一」「スポーツ活動の充実」「共生社会の推進」「まちのにぎわいの創出」といった目標を掲げ、藤沢市として取り組む決意を込めています。

(4) 標語

これまでも掲げてきた「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」スポーツを、の考えのもと、一つ一つの標語に藤沢市が目指す目標を示しています。

◎【スポーツに親しみ 元気で明るくすごします】

子どもから高齢者まで幅広い世代の人たちがスポーツに親しみ、心身ともに健康になることで「健康寿命日本一」を目指します。

◎【スポーツを楽しみ 気持ちよく体を動かします】

市民のスポーツ活動を支援するとともに、スポーツに関する環境を整えることで「スポーツ活動の充実」を目指します。

◎【スポーツにふれあい 支えあう輪を広げます】

スポーツに関するボランティアの育成や、障がい者スポーツへの理

解・活動を通じて、「共生社会の推進」を目指します。

◎【スポーツを愛し にぎわいのある住みよいまちをつくります】

プロスポーツに対する支援や全国大会などの大規模な大会を誘致することで、市内経済の活性化や地域交流を促進し、「まちのにぎわいの創出」を目指します。

2 アンケート調査の実施

藤沢市スポーツ推進審議会において検討された素案をもとに、宣言名・サブタイトル・標語などについて、幅広い分野の団体に意見・提案をいただくため、アンケート調査を実施しました。

(1) 調査期間 2021年3月11日(木)～3月31日(水)

(2) 依頼団体一覧

分野	団体名
スポーツ関係	藤沢市体育協会 藤沢市レクリエーション協会 藤沢市スポーツ少年団本部 藤沢市地区社会体育振興協議会 藤沢市スポーツ推進委員協議会 藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会 藤沢市みらい創造財団スポーツ事業部 スペシャルオリンピックス日本・神奈川
青少年・高齢者関係	藤沢市老人クラブ連合会 藤沢市みらい創造財団青少年事業部
商工・観光関係	藤沢商工会議所 藤沢市商店会連合会 藤沢青年会議所 藤沢市観光協会
福祉・医療関係	藤沢市社会福祉協議会 藤沢市医師会 藤沢市保健医療財団
教育関係	藤沢市教育委員会教育委員 藤沢市立小・中学校校長会 藤沢市社会教育委員

3 主な意見・提案

(1) 宣言名・サブタイトルについて

- ・宣言名は「藤沢市スポーツ都市宣言」がシンプルで良いと思う。
- ・「スポーツライフの確立」という文言は、硬い表現に感じる。

(2) リード文について

- ・リード文の「生き生きとしたにぎわい豊かなまち」標語の「にぎわいのある住みよいまちをつくる」は、商店街の発展にもつながる文言が良い。
- ・「豊かなスポーツライフの確立」→「豊かなスポーツライフの実現」が適当だと思う。

(3) 標語について

- ・誰が見ても分かりやすく良いと思う。
- ・「気持ちよく汗をながします」の「汗」という表現は、快い印象を与えない可能性があるので、表現を変えたほうが良い。

(4) 宣言全般について

- ・全体的に覚えやすい表記であると賛同します。
- ・共生社会の実現、スポーツボランティアの活用、スポーツツーリズムによる経済波及などを表現してもらいたい。

(5) その他

- ・43万の市民が健康でいられるよう、楽しくスポーツ等ができる環境を整えてほしい。
- ・スポーツ都市宣言なので、スポーツを通じた「地域社会・コミュニティづくり」の視点を盛り込んで良いのではないかと思う。

各団体からの様々な意見・提案については、スポーツ都市宣言を基本理念とする新たなスポーツ推進計画にも反映してまいります。

4 今後のスケジュール

令和3年	6月	市議会6月定例会子ども文教常任委員会にて報告
	7月	パブリックコメントの実施
	9月	市議会9月定例会議案提出
	10月	藤沢市スポーツ都市宣言の制定
	11月	記念式典開催（予定）

以 上

（事務担当 生涯学習部 スポーツ推進課）